

# 那覇市感染症発生動向調査週報(2月分月報含む)

2024年 第10週 ( 3月4日 ~ 3月10日 )

Infectious Diseases Weekly Report of Naha City

那覇市保健所

## ■今週のコメント

### ●麻しんの国内外での増加に伴う注意喚起について

- 上記事務連絡が厚生労働省より発出されております。添付資料をご参照ください。
- 今般、海外において、麻しんの流行が報告されており、特にヨーロッパ地域における症例報告数は急増し、入院を要する重症例等も報告されています。また、訪日外客数が多い東南アジアについても症例報告数が多い地域の一つです。既に、国内における感染伝播事例が発生しており、今後も感染事例が増加することが懸念されます。
- 発熱や発疹等の症状がある方は、医療機関に事前にその旨を伝えたくて、医療機関の指示に従い、速やかに受診するようにしてください。

### ●2024年2月9日～、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報発令中です

- 感染経路は、飛沫感染、接触感染です。
- 症状は、発熱、咽頭痛、全身倦怠感、莓状の舌（莓舌）が主で、しばしば嘔吐を伴います。稀に重症化し、全身に発赤を伴う「猩紅熱」に移行することがあります。
- 予防は、患者との濃厚接触を避け、手洗い、咳エチケット名dのン感染対策を行うことです。

### ●令和5年9月26日～、インフルエンザ警報発令中です

- 手洗い、咳エチケット、予防接種等の感染対策が大切です。

### ●梅毒患者が過去最多を更新中です（市内年間報告数）

- これまでは令和4年に報告された38例が最多となっていました。令和5年は49例が報告され、過去最多を更新しました。
- 梅毒は治療することで完治しますが、再感染の予防が必要です。大切なパートナーと一緒に検査、治療を行いましょう。また、気になる症状がある場合には、早めに医療機関を受診してください。

## ■警報・注意報

	那覇市	県
警報	インフルエンザ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	インフルエンザ（県、中部、南部、宮古、八重山） A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（八重山） 咽頭結膜熱（八重山）
注意報	なし	なし

警報は、「大きな流行の発生または継続が疑われる」を示す。

注意報は流行発生前なら「今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い」、流行発生後なら「流行が継続している」を示す。

## ■全数把握対象疾患

（全数把握対象疾患は、全ての医療機関において、その疾患を診断した場合に届け出るもの。）

類型	那覇市	県
二類	結核1件	結核6件（中部3件、南部3件）
三類	なし	なし
四類	なし	なし
五類	なし	劇症型溶血性レンサ球菌感染症4件(北部1件、中部1件、南部1件、宮古1件) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件（中部） カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件（中部） 急性脳炎1件（南部）

## ■インフルエンザ発生動向

（定点報告値（平均）：1以上は流行兆し、10以上は注意、30以上は警報）

	A型	B型	臨床診断/不明	①合計	②定点医療機関数	定点報告（①÷②）
那覇市	34	66	52	152	12	12.67
県	94	654	72	820	54	15.19

※定点医療機関とは、インフルエンザ等18の感染症について、患者発生情報を提供する医療機関。

定点1医療機関あたり平均報告数で、感染症流行状況を把握しています。

## ■インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症による入院患者の届出数（基幹定点）

報告数	1歳未満	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上	合計
新型コロナウイルス	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2	6
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## ■学校等の臨時休業報告（那覇市）

種別	休校数	学年閉鎖数（学校数）	学級閉鎖数（学校数）
新型コロナウイルス	0	0（0校）	0（0校）
インフルエンザ	0	0（0校）	0（0校）
その他	0	0（0校）	0（0校）

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象/那覇市)

種別	疾患名	報告数	定点あたり	年齢階級別報告数									
				-12カ月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳-
	インフルエンザ	152	12.67	0	22	52	22	13	9	15	8	6	5
	Covid-19	64	5.33	2	4	5	4	0	12	2	1	10	24
小児科	RSウイルス	1	0.14	0	1	0	0	0	0				
	咽頭結膜熱	13	1.86	0	4	8	1	0	0				
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	4.14	0	12	13	4	0	0				
	感染性胃腸炎	26	3.71	0	8	6	2	2	8				
	水痘	2	0.29	0	0	2	0	0	0				
	手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0				
	伝染性紅斑	2	0.29	0	1	1	0	0	0				
	突発性発疹	3	0.43	0	3	0	0	0	0				
	ヘルパンギーナ	1	0.14	0	1	0	0	0	0				
	流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0				
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基幹	細菌性髄膜炎(真菌性含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎	3	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0
	クラミジア肺炎(ヤム病除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■ 性感染症(STI)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

性感染症		性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローム			淋菌感染症			
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
報告数	市	1月	12	1	11	1	-	1	1	-	1	-	-	1
	2月	9	-	9	4	-	4	2	-	2	1	-	1	
定点あたり	市	1月	4	0.33	3.67	0.33	-	0.33	0.33	-	0.33	0.33	-	0.33
	2月	3	-	3	1.33	-	1.33	0.67	-	0.67	0.33	-	0.33	
	県	2月	2.17	0.17	2	0.5	-	0.5	0.25	-	0.25	0.25	0.08	0.17
	国	2月	2.4	1.17	1.23	0.76	0.3	0.46	0.5	0.33	0.16	0.76	0.55	0.21

  

基幹		メチシリン耐性黄ブ菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌			
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
報告数	市	1月	9	6	3	-	-	-	-	-	-
	2月	6	3	3	-	-	-	-	-	-	-
定点あたり	市	1月	9	6	3	-	-	-	-	-	-
	2月	6	3	3	-	-	-	-	-	-	-
	県	2月	4.29	2.14	2.14	0.29	0.14	0.14	-	-	-
	国	2月	2.78	1.73	1.05	0.15	0.09	0.06	0.01	0.01	0.01

■ 定点把握感染症の定点当たり報告数 直近の推移 (那覇市)

